



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和4年11月第3回市長定例記者会見

- ・日時 令和4年11月21日(月)
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 シキシマクラフトマーケットを開催します(資料1)
- 2 旧渋川市立刀川小学校の利活用事業者を募集します(資料2)
- 3 災害対策本部設置運営訓練(実動訓練)で見えてきた課題と対処方法をお知らせします(資料3)
- 4 ふるさと再発見 渋川の偉人展第11回目として「森田素夫顕彰展」を開催します(資料4)
- 5 渋川伊香保温泉フィルムコミッション
ロケ地・エキストラの登録を募集します(資料5)
- 6 東京2020パラリンピック競技大会銀メダリストの唐澤剣也さんに
渋川市功労者表彰状の授与を行います(資料6)

その他資料提供

- ・令和4年度明るい選挙啓発ポスターコンクール表彰式を開催します(資料7)

○次回開催予定

日時：令和4年11月28日(月) 午後1時～
場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
11月21日(月)	9:00 終了後	庁議 第2回渋川市DX推進本部会議	庁議室 庁議室	秘書室 デジタル行政推進課
	13:00	市長定例記者会見	記者会見室	秘書室
11月22日(火)	14:30	清水国土交通大臣政務官表敬訪問(渋川市及び吉岡町)	国土交通省合同庁舎	政策創造課
11月23日(水)	8:00	第70回日本のまんなか渋川駅伝大会開会式	本庁舎駐車場	商工振興課
	13:30	令和4年度しぶかわ市民教育の日事業(しぶかわ市民まなびの日)	市民会館大ホール	生涯学習課
11月24日(木)	14:30	唐澤剣也氏 市長表敬訪問	市長応接室	秘書室
	18:00	第6回日本のまんなか渋川・市長と語る会	中央公民館	秘書室
11月25日(金)	10:00	議会運営委員会	第1委員会室	議会事務局
	13:00	ジェイコム群馬年頭あいさつ収録	記者会見室	秘書室
	15:30	東京電力パワーグリッド(株)との意見交換会	東京電力渋川支社	秘書室
	17:00	子持産業振興(株)取締役会及び第22期定時株主総会	子持行政センター	農政課
11月26日(土)				
11月27日(日)	9:20	第4回渋川ライオンズクラブ少年野球教室開会式	総合公園野球場	スポーツ課
11月28日(月)	9:00	庁議	庁議室	秘書室
	13:00	市長定例記者会見	記者会見室	秘書室

シキシマクラフトマーケットを開催します

起業を希望している方によるクラフト販売を中心としたマルシェ「シキシマクラフトマーケット」を開催します。地域おこし協力隊として空き家の利活用推進に取り組んでいる星野隼人隊員が企画運営します。

1 概要

起業を希望する方、実店舗を現在持たず拠点を探している方による、クラフト販売を中心としたマルシェ「シキシマクラフトマーケット」を開催します。この事業を足掛かりに、開業時の拠点として赤城地区を選んでいただくことを目指しています。

このイベントは、地域おこし協力隊として空き家の利活用推進に取り組んでいる、星野隼人隊員が企画運営するものです。

2 日 時 令和4年11月26日(土) 午前10時～午後4時

3 場 所 渋川市赤城行政センター駐車場

4 店 舗 数 15店舗 (市内6店舗・市外9店舗)

5 ジャンル

ブレンドハーブティー、アロマ香水、にんにく味噌、幼児服、木製キーホルダー等
※ワークショップも行う予定です

6 主 催 敷島駅周辺活性化事業実行委員会 (委員長：荒井良明)

7 周 知

地元住民に回覧チラシを配布済み (広報しぶかわ令和4年11月15日号と同時配布)

8 その他

この事業は、地域おこし協力隊 (空き家利活用推進) と学生ボランティア (20人) が運営実務を担当しています。今後も定期的を開催していく予定です。

参考

敷島駅周辺活性化事業実行委員会の活動状況

敷島駅周辺活性化事業実行委員会は、令和4年2月に発足し、敷島駅周辺地域の活性化を目的に、次のとおり活動しています。

- ・令和4年3月26日 シキシマエキマエピクニック2022
- ・令和4年6月24日 敷島駅前屋台村
- ・令和4年7月29日 敷島駅前屋台村
- ・令和4年8月26日 敷島駅前屋台村
- ・令和4年8月27日 シキシマサミット
- ・令和4年9月30日 敷島駅前屋台村
- ・令和4年10月28日 敷島駅前屋台村
- ・令和5年3月(予定) シキマエキマエピクニック2023

■問い合わせ先

総合政策部 部長 田中 良 (内線2400)

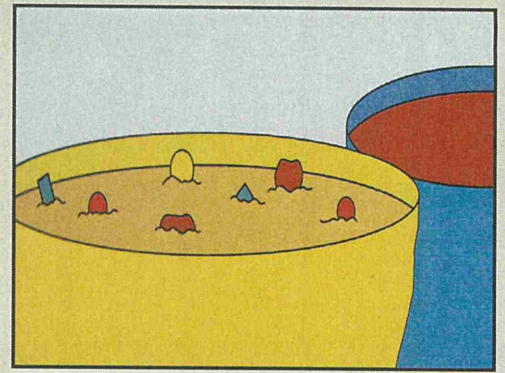
担当：政策創造課 (電話0279-22-2401)

課長 佐藤 多恵子 (内線2420)

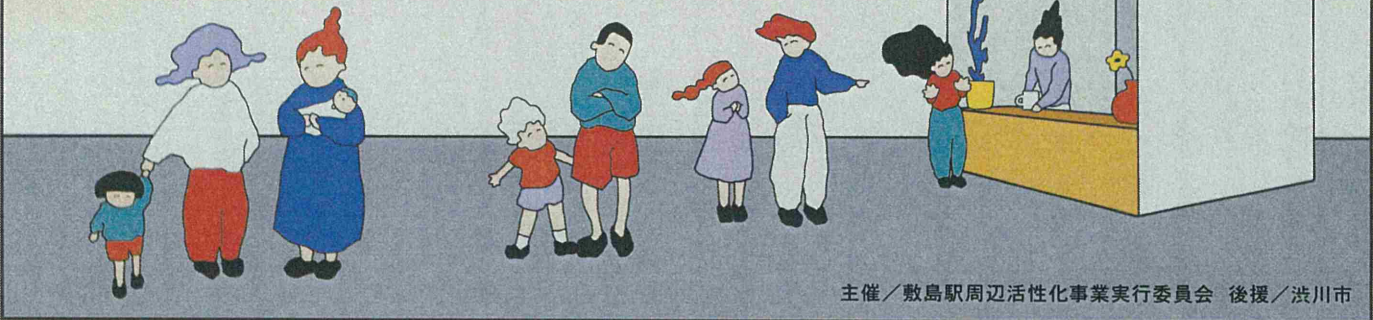
移住定住支援係長 本郷 睦代 (内線2181)

日時：11/26 (土)

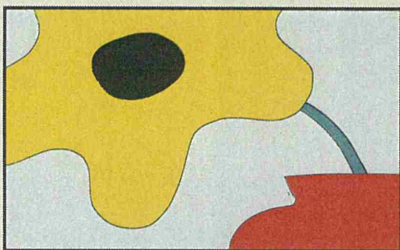
10:00 ~ 16:00



シキシマクラフト マーケット



主催/敷島駅周辺活性化事業実行委員会 後援/渋川市



会場：赤城行政センター駐車場南側

群馬県渋川市赤城町596番地1

駐車場：赤城行政センター駐車場をご利用ください。

出店者

AIOLITE

アロマ香水ワークショップ

AniRo

幼児服

クライフォーレ

ハーバリウム

SECRET BASE

木製キーホルダー

田中夫妻

マクラメ編み

だれでも広場

らくがきせんべえ

福島ひでみさん

アップルパイ

fufufu-soup

スープ等

BOTANIC ミツ寺ハーブガーデンズ

ブレンドハーブティー

マーチン・ブラザーズ

にんにく味噌

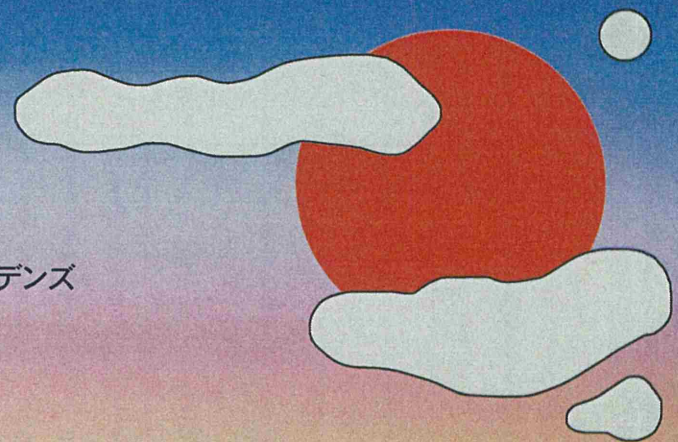
yukis kitchen

エッグワッフル

よはく

自由にお絵描き&写真撮影コーナー
トートバッグ&ステッカー

and more...



資料2

旧渋川市立刀川小学校の利活用事業者を募集します

平成29年3月末をもって閉校となった旧渋川市立刀川小学校を活用した、地域活性化につながる事業計画を提案する利活用事業者を、11月21日(月)から募集します。

1 概要

平成29年3月末をもって閉校となった旧渋川市立刀川小学校について、地域住民にとって最も身近でシンボリックな存在でもある施設を活用し、地域活性化につながる事業計画を提案する利活用事業者を幅広く募集します。

審査の結果、最も優れた提案を行った利活用事業者を優先交渉権者として選定します。

2 施設概要

- (1) 土地 渋川市赤城町見立299番地 学校用地 10,455㎡
- (2) 建物 校舎：鉄筋コンクリート造3階建 2,674㎡
体育館：鉄骨造2階建 760㎡

3 募集スケジュール

日 程	概 要
令和4年11月21日(月)～12月20日(火)	募集要項の配布
令和4年11月21日(月)～12月13日(火)	質問受付期間
令和4年12月8日(木)	現地見学会及び説明会
令和4年11月21日(月)～12月20日(火)	応募登録書類の提出期間
令和4年12月下旬	資格審査の結果通知
令和4年12月下旬～令和5年1月12日(木)	提案書類の提出期間
令和5年2月上旬	一次審査(書類審査)
令和5年2月下旬	二次審査(プレゼンテーション)
令和5年2月下旬	優先交渉権者の決定
令和5年3月以降	基本協定の締結
	地域説明会の実施
	契約締結(文部科学省の承認後)

4 その他

公募の詳細は、募集要項の配布に合わせて市ホームページに掲載します。
(URL <https://www.city.shibukawa.lg.jp>)

参考

「旧渋川市立刀川小学校」利活用の経過

平成30年5月～7月：サウンディング型市場調査の実施

平成30年10月～11月：利活用事業者の公募

平成31年1月：利活用事業者と基本協定の締結

平成31年3月：利活用事業者と定期建物賃貸借契約の締結

令和3年3月：利活用事業者から利活用事業中止及び定期建物賃貸借契約解除に関する協議書を受理

令和3年9月：同協議書について承諾

令和4年6月：利活用事業者による原状回復の完了に伴い定期建物賃貸借契約の解除

■問い合わせ先

総務部 部長 星野 幸也（内線2100）

担当：総務部財務課（電話0279-22-2150）

課長 鴻田 吉史（内線2150）

資産経営係長 岩根 智紀（内線2191）

災害対策本部設置運営訓練（実動訓練）で見えてきた課題と対処方法をお知らせします

令和4年9月1日に実施した、災害対策本部設置運営訓練（実動訓練）の結果から、現時点での渋川市における災害対応の課題が明らかになりました。今後、これらの課題への対応等により、実効性のある防災体制の構築に取り組みます。

1 概要

渋川市は、昨年度から、より実効性を確保する防災対応へと舵を切っています。

昨年度は、地域防災計画改定検討委員会で計画を見直すとともに、実効性を確保するためのマニュアルを作成しました。

今年度は、そのマニュアルの実効性の検証として、より実践に即したシナリオ非開示型の訓練を実施しました。この訓練には、風水害初動対応指定職員が招集され、災害の対応に当たりました。また、地域の命を守る体制づくり委員会のメンバーがコントローラー及び評価者となりました。訓練終了後、委員会の各部会で振り返りを実施。また、報道対応や現地災害対策本部のプレイヤーと個別に振り返りを実施し、明らかになった課題と対処方法を以下にまとめました。

2 振り返り実施経過

(1) 訓練の評価 地域の命を守る体制づくり委員会メンバーによる評価

(2) 振り返り

①訓練全体

- ・参加職員から意見聴取 9月2日(金)～5(月)
- ・災害対策運営部会 9月7日(水)

②避難所

- ・避難所部会による振り返りの実施 9月13日(火)

③現地災害対策本部

- ・訓練参加者による振り返りの実施 9月27日(火)

④報道対応

- ・訓練参加者による振り返りの実施 9月27日(火)

3 訓練で明らかになった課題

(1) 各セッションでのキーパーソンの不足

各セッションの役割を成し遂げるための、意識と知識を持った統括者の不足。

(2) 情報共有が不十分だった

災害対策本部の決定事項やオペレーションルーム内での指示事項等が、各セッションや行政センターなどへ情報共有ができなかった。

(3) 報道機関への情報提供体制の不足

報道機関への定期的な情報共有や記者会見への体制が十分ではなかった。

(4) 避難所の体制の不足

避難者が少なかったことで、現実に即した避難者の受入れの検証ができなかった。適切な運営の確認事項ができなかった。

4 課題への対応について

- (1) 各セクションへの適正な要員配置
 - ・各災害対策本部員毎にリエゾンを配置
 - ・オペレーションルームに全体を調整する統括責任者を配置
 - ・現地災害対策本部の機能強化のために各行政センター長の研修を実施
 - ・各セクションにリーダーを配置するとともに研修を実施
- (2) 各セクションへの情報共有体制強化
 - ・各セクションにリエゾンを配置するなどの情報共有の仕組みづくり
 - ・タブレットや既存システムの活用等による迅速な情報共有方法の検討
- (3) 報道機関への情報提供体制の強化
 - ・災害対策本部会議内に情報提供資料作成担当を配置し、定期的に資料作成
 - ・報道機関への統一的な情報提供体制の構築
 - ・正確な情報発信を行うため、専門知識を有する説明員の配置
- (4) 避難所開設運営体制の強化
 - ・より現実に即した検証を行うため、住民参加型の訓練を実施
 - ・受付時に番号札を配布するなど、迅速な受け入れ方法の導入
 - ・自治会や自主防災組織等を主体とした避難所運営体制の強化
 - ・女性や高齢者、要配慮者に配慮した体制の構築
- (5) より実効性のあるマニュアルの作成及び修正
 - ・災害対策本部運営マニュアルを作成する
 - ・訓練での課題に基づいた、既存の各種マニュアルの修正

5 まとめ

今回の訓練を通じて、実際に全容を把握しきれない災害が起きたときに、適切な防災対応を行うためにはどうしたらいいのかを、職員が自ら考える機会となったと考えています。

次年度以降も実践的な訓練を実施し、より実効性のある防災対応の構築と防災意識の向上に努めていきます。

■問い合わせ先

危機管理監 真下 彰文 (内線2105)

担当：危機管理室 (電話0279-22-2130)

室長 野中 文子 (内線2180)

危機管理係長 藤井 隆 (内線2187)

実効性のある災害応急対策の実施に向けた 災害対策本部設置運営訓練（実動訓練）を行います

今回の訓練は、市職員、自治会役員、自主防災リーダー、消防団、女性防火クラブ等の関係機関で構成している「地域の命を守る体制づくり委員会」が企画した、実践に即したシナリオ非開示型ロールプレイング方式で実施します。

1 概 要

渋川市において、過去に最大の被害をもたらしたカスリーン台風を超える台風を想定し、初動対応に重点を置いて、シナリオ非開示型ロールプレイング方式による実動訓練を行います。

2 日 時 令和4年9月1日(木) 午後1時05分～4時30分

3 場 所

- ・対策本部設置運営訓練＝渋川市役所本庁舎3階 大会議室
- ・避難所開設関連訓練＝小野上行政センター・小野上公民館

4 内 容

- (1) 訓練想定 風水害（カスリーン台風規模のシナリオ）
- (2) 訓練形式 シナリオ非開示型ロールプレイング方式
- (3) 対象者 風水害初動対応指定職員（特別体制）
- (4) コントローラー 地域の命を守る体制づくり委員会
- (5) 対応内容

①風水害特別体制としてのしかるべき体制

- ・災害対策本部会議
- ・オペレーションルームの設置運営

②避難所開設

③人命救助体制の構築

④現地災害対策本部設置・運営

⑤報道対応

⑥道路啓開体制の構築

5 参加者

- ・災害対策本部員18人、市職員175人（風水害初動対応指定職員（特別体制））、渋川広域消防本部、渋川警察署、陸上自衛隊、群馬県
- ・地域の命を守る体制づくり委員会84人（市職員、渋川広域消防本部、渋川警察署、群馬県、自主防災リーダー、自治会代表者、消防団、女性防火クラブ、市社会福祉協議会）

6 主 催 地域の命を守る体制づくり委員会

資料4

ふるさと再発見 渋川の偉人展第11回目として 「森田素夫顕彰展」を開催します

ふるさと再発見 渋川の偉人展第11回目として、旧伊香保町出身の小説家で、芥川賞の候補になった森田素夫を紹介する顕彰展を、12月13日(火)から開催します。

開催2日目の12月14日(水)には、関係者による開催セレモニーを行います。

1 目 的

渋川市にゆかりのある先人の功績に改めて光をあて讃えるとともに、多くの方々にその功績をより深く知っていただき、郷土の誇りとして後世に末永く継承していくために顕彰展を開催するものです。

平成30年度から開催し、これまでに10名の人物を取り上げています。

2 内 容

明治時代末の旧・伊香保町出身の作家で、伊香保温泉で働く人々や榛名湖周辺の自然を描いた作品を多く残し、芥川賞候補になった森田素夫の作品や生涯についての紹介と、群馬県立土屋文明記念文学館「森田素夫文庫」所蔵の関連資料を展示します。

3 会 期 令和4年12月13日(火)～22日(木) 午前8時30分～午後5時15分
※土・日曜日は除く

4 会 場 渋川市役所本庁舎1階 市民ホール

5 展 示 品

解説用のパネルのほか群馬県立土屋文明記念文学館「森田素夫文庫」所蔵の関連資料を展示予定

※作成した解説用のパネルは、顕彰展終了後に市内の各小中学校で行う巡回展示での使用を予定しています。

6 開催協力

顕彰展の開催に当たり、森田素夫のご遺族の方や、群馬県立土屋文明記念文学館から協力を得ています。

7 そ の 他

令和4年12月14日(水)の午前11時15分から、市長ほか、関係者を含めた開催セレモニーを、会場の市民ホールで実施します。



▲写真：森田素夫（群馬県立土屋文明記念文学館「森田文庫」所蔵）

参考

森田素夫略歴

- 1911年(明治44) 群馬県北群馬郡伊香保町(現・渋川市伊香保町)の旅館「古久家」に生まれる
- 1924年(大正13) 群馬県立前橋中学校に入学
- 1932年(昭和7) 早稲田大学文学部英文科に入学
- 1933年(昭和8) 級友と同人誌『早稲田文科』を創刊 神近市子に認められ報知新聞の歳末文壇時評に取り上げられた「露地」等の好編を発表する
- 1935年(昭和10) 早稲田大学卒業後も在京し創作に専念する
- 1941年(昭和16) 『秘曲』が第14回芥川賞の予選候補となる
- 1942年(昭和17) 東京防空部隊に召集 直後作品『冬の神』が第15回芥川賞選考会で中島敦、石塚友二らとともに候補作に挙げられる 該当作なしで受賞は逃がすが有望な新進作家の評価を確立する
- 1945年(昭和20) 3年余の兵役から帰還 以後は健康を害す
- 1946年(昭和21) 東西出版社に勤務『旬刊ニュース』編集に従事
- 1948年(昭和23) 『旬刊ニュース』廃刊と共に同社を退社 以後文筆活動に入る
- 1955年(昭和30) 『文学者』57号に発表した『暗い眼窩』が文学者賞を受賞
- 1961年(昭和36) 心臓ぜんそくのため急逝 伊香保の森田家墓地に眠る

■問い合わせ先

教育部 部長 島田 志野 (内線4930)

担当：生涯学習課 (電話0279-22-2500)

課長 照井 智子 (内線4950)

生涯学習係長 橋爪 純 (内線4954)

資料5

渋川伊香保温泉フィルムコミッション ロケ地・エキストラの登録を募集します

渋川市は、より多くのロケ地を確保し、制作者の希望に合った場所を提供することによりロケの件数を増やすため、ロケ地として協力いただける場所を募集します。また、ロケの際にエキストラとして出演協力いただける方を募集します。

1 概要

渋川市は、平成26年に「渋川伊香保温泉フィルムコミッション」を設立して、映画やテレビドラマ等のロケーション撮影（ロケ）を誘致し、これまでに多くの映像作品の制作支援を行ってきました。

この度、本市の魅力の発信手段として、より多くのロケ地を確保し、制作者の希望に合った場所を提供することによりロケの件数を増やすため、ロケ地として協力いただける場所を募集します。また、ロケの際にエキストラとして出演協力いただける方を募集します。

2 フィルムコミッション推進により期待される効果

(1) 交流人口の増加

映像作品に市内の風景などが映し出されることで、ロケ地巡りなどの持続的な誘客につながり、観光振興が図れる。また、観光客やエキストラが来市することで、交流人口の拡大が見込める。

(2) 定住人口の増加

市の魅力が映像として放映等されることで、市民が市の魅力を再認識し、郷土に誇りをもつことによる定住人口の増加が見込める。

(3) 市内経済への貢献

ロケ受け入れにより、撮影スタッフの宿泊や飲食等による経済需要が見込める。

3 ロケ地の募集

(1) 募集対象 住宅、事務所、飲食店、小売店、工場、倉庫、神社仏閣、田畑、採石場など

(2) 募集条件 ・所在地が渋川市内であること
・応募者が物件等の所有者または管理責任者であること
※その他に条件があります

(3) 応募方法 募集条件等を確認の上、市ホームページの応募フォームに必要事項などを入力し、送信してください

(URL <https://www.city.shibukawa.lg.jp/shisei/kouhou/fc/p010113.html>)

※ロケ地の応募フォームは、こちらから
アクセスできます (12月1日公開開始) ▶

(4) 募集開始日 令和4年12月1日(木) (予定)



4 エキストラの募集

(1) 募集対象 誰でも

※出演協力いただく際は、18歳未満の人は保護者の承諾、15歳未満の人は原則保護者の同伴が必要となります

- (2) 募集条件
- ・無償で協力いただけること
 - ・撮影現場で知った情報をインターネット掲示板やSNSなどに書き込まないこと
- ※その他に条件があります
- (3) 応募方法
- 募集条件等を確認の上、市ホームページの応募フォームに必要事項などを入力し、送信してください
- (URL <https://www.city.shibukawa.lg.jp/shisei/kouhou/fc/p010114.html>)
- ※エキストラの応募フォームは、こちらからアクセスできます(12月1日公開開始) ▶
- (4) 募集開始日 令和4年12月1日(木) (予定)



参考

渋川伊香保温泉フィルムコミッションのロケ支援実績等

1 相談件数と撮影件数

年度	相談件数	撮影件数	割合
平成26	48件	22件	45.8%
平成27	54件	33件	61.1%
平成28	68件	41件	60.3%
平成29	66件	33件	50.0%
平成30	55件	29件	52.7%
令和元	37件	23件	62.2%
令和2	38件	19件	50.0%
令和3	27件	14件	51.9%

2 撮影支援作品のジャンル別割合

年度	映画	ドラマ	バラエティ	CM	その他
平成26	1件	0件	17件	0件	4件
平成27	3件	2件	21件	2件	5件
平成28	6件	3件	21件	2件	9件
平成29	3件	1件	23件	1件	5件
平成30	1件	2件	19件	4件	3件
令和元	5件	2件	13件	0件	3件
令和2	2件	2件	12件	0件	3件
令和3	0件	2件	11件	1件	0件
合計	21件	14件	137件	10件	32件
割合	9.8%	6.5%	64.0%	4.7%	15.0%

■問い合わせ先

市長戦略部 部長 伊勢 久美子 (内線2410)
 担当：秘書室 (電話0279-22-2182)
 室長 後藤 正己 (内線2411)
 広報戦略係長 熊迫 徳三 (内線2419)

東京2020パラリンピック競技大会銀メダリストの 唐澤剣也さんに渋川市功労者表彰状の授与を行います

東京2020パラリンピック大会、男子5000m（視覚障害T11）で銀メダルを獲得した渋川市出身の唐澤剣也さんを、11月3日に開催した渋川市功労者表彰式において表彰する予定でしたが、所属チーム応援のため欠席となっております。

この度、11月24日（木）に、唐澤さんが近況報告も兼ねて市長表敬訪問することになりましたので、渋川市功労者表彰状の授与を行います。

1 概要

唐澤剣也さんは、東京2020パラリンピック競技大会、陸上5,000m視覚障害クラス（T11）で銀メダルを獲得したほか、1,500m同クラスでも4位となりました。

渋川市は、唐澤さんの活躍が教育文化における功績顕著として、功労者表彰条例に基づき、11月3日に開催した渋川市功労者表彰式において表彰状を授与する予定でしたが、所属チーム応援のため欠席となっております。

唐澤さんは、今年10月に行われた、東京レガシーハーフマラソンに出場し、自らの記録を塗り替える世界新記録で優勝しています。このような近況報告を行うため、市長を表敬訪問することになりましたので、その席上で、渋川市功労者表彰状の授与を行います。

なお、当日は、所属するスバル陸上部コーチが同席する予定です。

2 日 時 令和4年11月24日（木） 午後1時30分～午後2時

3 場 所 渋川市役所本庁舎2階 市長応接室

4 その他

教育文化での功績が顕著であることを理由として、渋川市功労者表彰を受けるのは、唐澤剣也さんが初になります。

参考

唐澤剣也さん略歴

- ・平成6年7月3日生まれ（現在28歳）、渋川市出身
- ・令和4年4月からスバル陸上部へ出向
- ・主な成績

平成30年10月：アジアパラ競技大会5,000m金メダル、1,500m銅メダル

令和元年11月：世界パラ競技大会5,000m銅メダル、1,500m6位

令和3年8月：東京2020パラリンピック5,000m銀メダル、1,500m4位

令和4年10月：東京レガシーハーフマラソン優勝（記録：1時間8分30秒）

■問い合わせ先

市長戦略部 部長 伊勢 久美子 (内線2410)

担当：秘書室 (電話0279-22-2182)

室長 後藤 正己 (内線2411)

秘書政策係長 兵藤 正和 (内線2416)

令和4年度明るい選挙啓発ポスターコンクール表彰式を開催します

明るい選挙推進のため、選挙啓発事業の一環として市内の小・中学生から募集しているポスターコンクールの表彰式を開催します。

入賞作品20点は、令和4年12月6日(火)から16日(金)まで、渋川市役所第二庁舎あじさいサロンで展示します。

1 概 要

渋川市は、明るい選挙推進のため、選挙啓発事業の一環として市内の小・中学生を対象としたポスターコンクールを実施しています。

今年度は、小学生23点、中学生114点、計137点の応募がありました。応募作品を厳正に審査した結果、委員長賞1点、優秀賞19点、計20点の入賞作品が選ばれましたので、表彰式を開催します。

2 日 時 令和4年12月15日(木) 午後4時30分から

3 会 場 渋川市役所第二庁舎 202会議室

4 内 容 賞状及び記念品の授与
※入賞者は、別紙のとおり

5 入賞作品展示会の開催

(1) 日 時 令和4年12月6日(火)～16日(金) 午前8時30分～午後5時15分
※土・日曜日は除く

(2) 場 所 渋川市役所第二庁舎 あじさいサロン

(3) 内 容 コンクールの入賞作品20点の展示
※入賞作品は、渋川市ホームページにも掲載しています。

6 主 催 渋川市選挙管理委員会

7 その他

市コンクールでの入賞作品を県のコンクールに出品しましたが、渋川市から入賞者等はいませんでした。

別紙

令和4年度渋川市明るい選挙啓発ポスターコンクール入賞者名簿

■委員長賞

学 校 名	学年	氏 名
渋川市立赤城南中学校	1	後藤 美緒 (ごとう みお)

■優秀賞 (順不同・敬称略)

学 校 名	学年	氏 名
渋川市立渋川北小学校	6	松岡 唯花 (まつおか ゆいか)
渋川市立渋川北小学校	6	市村 心人 (いちむら あいと)
渋川市立金島小学校	5	萩原 大地 (はぎわら だいち)
渋川市立金島小学校	6	高橋 柚衣 (たかはし ゆい)
渋川市立古巻小学校	5	根岸 匠 (ねぎし たくみ)
渋川市立渋川北中学校	1	福田 里奈 (ふくだ りな)
渋川市立金島中学校	3	千明 葵 (ちぎら あおい)
渋川市立古巻中学校	1	小野田 望咲 (おのだ みさき)
渋川市立古巻中学校	1	高橋 祐星 (たかはし ゆうせい)
渋川市立古巻中学校	3	石子 ひより (いしこ ひより)
渋川市立古巻中学校	3	田中 慶幸 (たなか よしゆき)
渋川市立古巻中学校	3	青木 煌将 (あおき こうすけ)
渋川市立古巻中学校	3	池田 絢香 (いけだ あやか)
渋川市立子持中学校	1	埴田 寧音 (はにた ねおん)
渋川市立北橋中学校	3	町田 太資 (まちだ たいし)
渋川市立北橋中学校	3	今井 凜 (いまい りん)
渋川市立北橋中学校	3	梅田 佳穂 (うめだ かほ)
渋川市立北橋中学校	3	加藤 聖真 (かとう しょうま)
渋川市立北橋中学校	3	富岡 瑞稀 (とみおか みずき)

■問い合わせ先

総務部 部長 星野 幸也 (内線2100)

担当：総務課 (電話0279-22-2112)

総務課長 永井 博之 (内線2110)

総務係長 田子 純一 (内線2118)